

**脱炭素型消費行動の学習・普及促進事業
公募型プロポーザル選定委員会議事録要旨**

1	日 時	令和8年3月24日（火）～ 令和8年3月27日（金）
2	場 所	書面審査のため、各委員持ち回り
3	出席委員	環境県民局 環境政策課長 河村 敏成 環境県民局 環境保全課長 秋山 日登美 環境県民局 循環型社会課長 石田 陽子 環境県民局 県民活動課長 佐伯 美香 一般財団法人広島県環境保健協会脱温暖化センターひろしま センター長 住田 典子
4	議 題	脱炭素型消費行動の学習・普及促進事業の企画提案内容の審査
5	担当部署	環境県民局環境政策課
6	開催方法	書面開催
7	議事内容	<p>提案された企画提案書を基に書面審査を行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者を選定した。</p> <p>1 最優秀提案者 株式会社日本総合研究所</p> <p>【選定理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の背景・ターゲットを十分に理解した設計となっており、教育から購買の流れが関係機関の連携により効果的に進められる内容となっている。 ・小学生に身近な商品を例示するなど、子供が興味を持って楽しみながら学習できるよう工夫されている。 ・CFP 算定については、連携先の企業も提案されており高い実行性となっている。 ・クリエイティブの制作という提案があり、商品を選ぶ多様な視点を提供している。 ・出前講座等啓発方法が具体化されているため、実現性が高い。 ・アンケート実施方法及び分析方法が整理されている。 <p>2 審査対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社日本総合研究所 ・株式会社ナレッジリーン ・MS&AD インターリスク総研株式会社 <p>3 評価値 審査対象の評価値は、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び「評</p>

		価基準に基づく評価項目別の総合値」のとおり。
--	--	------------------------